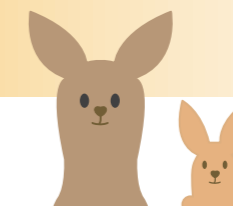




QRコードの種類

Type of QR Code



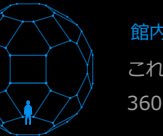
 QRコード モデル1 モデル2	 マイクロ QRコード	 rMQRコード	 SQRC	 フレーム QR
				
<p>【特徴】 モデル1は最初に作られたQRコード。 最大バージョンは14(73×73セル)で数字1,167桁まで扱うことができます。 モデル2は、モデル1を改良し、最大バージョンは40(177×177セル)で数字7,089桁まで扱うことができるコードです。 現在、QRコードと言うと、一般的にはモデル2を指します。</p>	<p>【特徴】 最大バージョンはM4(17×17セル)で数字35桁まで扱うことができます。 切り出しシンボルが1つであり、より小さなスペースへの印字を可能にしたQRコード。 マージン(余白)も2セル分で十分機能します。 (QRコードは最低4セル分のマージンがコードの周りに必要)</p>	<p>【特徴】 従来のQRコードが印字できなかった狭いスペースへの印字や、マイクロQRコードより多くの情報を格納したいというニーズに対応します。</p>	<p>【特徴】 データの読み取り制限機能を持ったコードです。 プライバシー情報や社内情報の管理などに活用できます。 見た目は通常のQRコードと変わりありません。</p>	<p>【特徴】 コード内自由に使えるキャンバス領域を持ったQRコードです。 フレームの形状、色も自由に変更できるため、幅広い用途に利用可能です。 QRコードとイラストを一緒にすることで、キャンペーンで利用するQRコードを目立たせたり、白黒のQRコードのように中身が分からないように不安を解消できます。</p>

出典：(株)デンソーウェーブwebサイト「QRコードドットコム」

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.